

まいづる

次号の折り込みは5月1日(日)

〈舞鶴市ホームページ〉 <http://www.city.maizuru.kyoto.jp/>

岡田小、由良川小、加佐中が開校

新たな思い出いっぱい作ろう



新しい校歌を披露する児童(上=由良川小)。児童を代表し、新たな児童生活の抱負を述べる荒賀花子さんと河田峻太さん(左=岡田小)



▶式典で披露するために練習してきた「つばめのように」を合唱する生徒(加佐中)

4月2日、加佐地区の学校再編に伴い、新たに岡田小学校、由良川小学校、加佐中学校が開校しました。

昨年1月に策定した「加佐地区の教育創造計画」に基づき、加佐地区の5小学校(岡田上・岡田中・岡田下・八雲・神崎)・2中学校(岡田・由良川)を2小学校・1中学校に再編したものです。

開校式典には、児童・生徒や教職員、保護者、地域住民らが出席。各学校の新しい歴史が幕を開けました。

なお、加佐地区の学校再編の詳細については、広報まいづる5月1日号で特集します。《教育総務課・学校教育課》

東日本大震災 復興に向け、府と連携し支援

市では、府と連携し、東人(水道部)日本大震災に対する救援・支援活動を行っています。

◆食料品などを支援
いづれも府の要請により受け付け。府を通じて被災地へ搬送。

◆第1回目(3月28日)〜31日)：缶詰2,102缶、簡易スープなど2,807個、栄養調整食品752個、缶ジュース2,584本。

◆第2回目(4月4日)〜7日)：カップラーメン596食、レトルト食品77食、魚肉ソーセージ403本、漬物45パック、味付けのり842パック、つくだ煮などの瓶詰146瓶。

◆現地への派遣 ◆緊急消防援助隊：消防車と救急車、搬送車、指令車を各1台。

◆給水活動：1.5トンタンク69人(消防本部)の給水車1台と職員延べ8

市役所では、府と連携し、東人(水道部)日本大震災に対する救援・支援活動を行っています。

喜多工業団地

和幸産業(株)が進出

地域経済の活性化へ、11月操業予定

地域経済の活性化と新たな雇用の創出を目指して企業誘致を進めていた喜多地区の喜多工業団地に、和幸産業(株)が進出しました。

和幸産業(株)は、竹中和雄社長、本社(兵庫県)の立地が決定。4月5日、約1万4,000平方メートルの土地売買契約が成立しました。

同社は大手造船会社などを取り引き相手に、船舶に設置するギア部品や油圧ユニットなど船舶関連製品の製造や点検工事などを行う会社です。

新工場は、綾部市にある2工場が手狭で老朽化も進んでいるため、生産ラインを詳しくは、産業振興・雇用対策課(☎66・1021)へ。

市役所の組織が4月から変わりました。社会情勢に対応し、より効率的・効果的な行政運営に努めます。

市役所の組織を改編

◆国・府事業推進課を新たに設置 由良川水防対策、国道27号西舞鶴道路などのさまざまな国・府事業の円滑な推進を図る。

◆健康推進部と福祉部を「保健福祉部」として統合 保健・福祉・医療施策の連携強化を図り、効率的・機動的な行政運営を進める。

◆総務部行政改革推進室を企画管理部に所管替え 政策部門や人事部門との連携により、効果的な行政改革の推進を図る。

◆国・府事業推進課を新たに設置 由良川水防対策、国道27号西舞鶴道路などのさまざまな国・府事業の円滑な推進を図る。

◆健康推進部と福祉部を「保健福祉部」として統合 保健・福祉・医療施策の連携強化を図り、効率的・機動的な行政運営を進める。

◆総務部行政改革推進室を企画管理部に所管替え 政策部門や人事部門との連携により、効果的な行政改革の推進を図る。

市役所ガイドを作成

4月26日、新聞折り込み

平成23年度版・市役所ガイド(A4判、8頁)を作成。4月26日(火)の新聞折り込みでお届けします(届かない家庭には無料で送付)。

同ガイドには、福祉やごみ、税金など市の窓口(電話番号)や各課の業務内容のほか、市内の主な施設、災害時の避難場所を紹介した地図を掲載。秘書課広報広聴係、情報公開コーナー、西支所、加佐分室などでも配布します。

詳しくは、同係(☎66・1041)へ。

◆市営住宅の無償提供 7戸を1年間無償で提供(建築住宅課)
◆義援金にご協力を 被災者への義援金を受け付けています。4月11日現在で皆さんからの温かい善意により、2,251万9,814円が寄せられています。受付窓口および募金箱の設置場所は、地域福祉推進課(募金箱の設置は市役所1階ロビー)、西支所、加佐分室、中央・東・西・南公民館、大浦・城南会館、市民病院、文庫山学園。受付期間は、9月30日(金)まで。☎66・1011

◆無償で提供していただける住宅を募集中 被災者を支援するため、市民の皆さん

災害支援の総合窓口

市民の皆さんからの支援や相談などに応じる総合窓口も開設しています。

◆開設時間 8時30分〜17時15分(土・日曜日、祝日も開設)

◆電話 ☎66・1039
◆開設時間 8時30分〜17時15分(土・日曜日、祝日も開設)